

令和五年十一月十五日提出  
質問 第四六号

鉄道ネットワークの維持に関する質問主意書

提出者 原口一博

## 鉄道ネットワークの維持に関する質問主意書

我が国の鉄道ネットワークは、新幹線開業に伴う並行在来線が県ごとに第三セクターに分割・譲渡され、また経営状況が芳しくない全国の地方鉄道路線は、廃線の危機に直面する等、このままでは、将来的にその機能を喪失してしまう可能性に直面している。

我が国は鉄道とともに発展してきた歴史があり、鉄道ネットワークの維持について、国はその責務がある  
と考える。

一方、岸田内閣総理大臣は十一月に閣議決定された経済対策の目的の一つとして「コストカット型経済からの転換」を挙げている。岸田内閣総理大臣が本当に「コストカット型経済からの転換」を考えるなら、鉄道ネットワークこそコストをかけてでも維持すべきものであり、また新たな賑わいの創出や防災の観点からも、在来線をしっかりと維持するための資源投入をいとわずに実施すべきと考えるが、政府の見解を伺いたい。

右質問する。